＼ シンポジウム ／

観光に関する市民意識調査から今後の鎌倉を考える

参加無料
事前申込制

鎌倉市と横浜市立大学は、令和３年度（2021年度）に
データ活用に関する包括連携協定を締結しました。
この協定に基づき、令和５年度（2023年度）に鎌倉市と横浜市立大学の共同で
鎌倉市内全域において観光に対する鎌倉市民の意識調査を実施しました。
今回、この鎌倉観光の意識調査の結果を基に、今後の観光についてのシンポジウムを開催します。

ご挨拶

松尾　崇
鎌倉市　市長

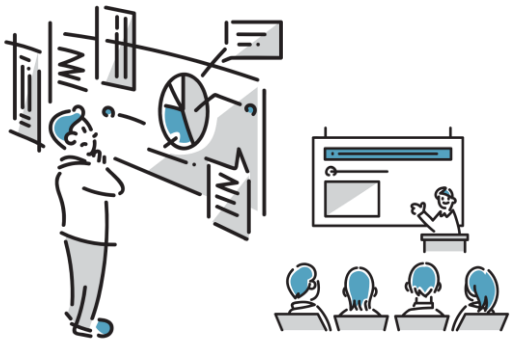
石川　義弘
横浜市立大学　学長

令和６年 11月8日（金）
18:00～20:00

第一部：講演（50分）

鎌倉観光に関する市民意識アンケート結果について

有馬　貴之
横浜市立大学　国際教養学部　准教授



第二部：パネルディスカッション（40分）

「住んでよかった・訪れてよかったまち」の実現に向けて

パネリスト　進藤 勝 氏
公益社団法人
鎌倉市観光協会
事務局長

パネリスト　新名 康平 氏
有限責任監査法人
トーマツ
パブリックセクター
マネージャー

パネリスト　有馬 貴之
横浜市立大学
国際教養学部
准教授

パネリスト　千田 勝一郎
鎌倉市
副市長

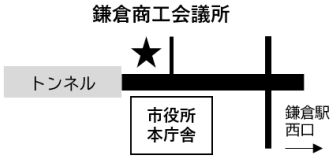
ファシリテーター　大西 暁生
横浜市立大学
データサイエンス学部
教授

定員：130名（先着順）

会場：鎌倉商工会議所　地下ホール（予定）

申込締切　11月７日

お申込みはこちら



市ホームページのリンクより外部サイトへ、
または右の二次元コードからエントリーを受け付けています。
※電話やメールでのお申し込みは受け付けておりません。

鎌倉市　横浜市立大学　シンポジウム　検索

主催：鎌倉市　横浜市立大学

【お問い合わせ】鎌倉市市民防災部観光課　電話：0467-61-3884（直通）